

# 福祉業界における 人材の確保・定着・育成について考える

～福祉人材不足の時代に地域・施設ができる取り組みとは～

少子高齢化の進むなか、労働力人口も減少が見込まれる一方、近年の景気回復に伴い、他業界における採用も増えてきております。一方、福祉・介護サービスの分野においては、一部の地域や事業所では特に介護の分野で人材不足が生じているとの指摘もあります。実際に専門学校の一般養成課程でも、実習先や、卒業生、在学生から、人材確保や人材の定着が厳しいという声を聞きます。この人材不足の時代に、養成校も含め、地域としてできることとは？福祉施設・事業所のできることは？ということと一緒に考える機会にしたいと考えています。

講師

伊藤 優子 先生

大阪保健福祉専門学校 講師  
現厚生労働省介護福祉専門官

その他、機関・施設等の責任者の方に来ていただいて、シンポジウムを開催します。

日時

2019年11月24日（日） 14：00～17：00（13：30受付開始）

場所

大阪保健福祉専門学校 3階

対象者

福祉業界で働かれている方・実習施設・機関の担当の方  
大阪保健福祉専門学校卒業生・在校生の皆さま  
福祉業界を目指されている方

定員

50名【事前申込制：11月20日（水）締め切り】

申し込み方法は裏面をご覧ください。